

# 令和6年度 成田地区青少年健全育成連絡会 情報交換会 I 次第

日 時 令和6年7月3日（水）19：00

場 所 成田公民館 2階第1・2研修室

参加者 35名

## 1 開 会

2 あいさつ 会 長（第二町内会長） 中鉢 勝利 様

## 3 全体会 I

◇成田交番より話題提供 成田交番所長 石沢 弘次 様

- ・女性や子供への声かけ事案（成田交番管轄）は、令和5年度1～6月は9件発生、令和6年度も9件発生している。ただし、今年度は4～6月中だけで急激に件数が増えている特徴がある。
- ・本日も富谷高校から女子生徒に対する声かけ事案が連続7～8件発生しているという情報提供があった。朝の登校中や下校時刻に女子生徒に対し「絆創膏ちょうだい」「スーパーはどこ？」「コンビニはどこ？」と声をかける案件が続いている。親切な女子生徒は、それに対応していたが、さすがに連続しているため、「おかしい？」と考え、教員に相談したことで明らかとなった案件。富谷高校から東側フジ・コーポレーション付近に出没している。
- ・今は声かけ案件でとどまっているが、女子児童や女子生徒への声かけは性的な関心から発生しており、警察の経験上、エスカレートしていきことが多い。そのため、「声かけ事案→ 触る → お尻や胸に触る」ことで被害者が出るのが予想されるので、そうなる前に指導などで未然防止に努めていきたい。
- ・パトカーによる巡回・巡視、交通安全指導員やPTAの見守りなど、成田地域をあげて安全・安心な地域にしていくことが大切。
- ・これからの時期は、（毎年の傾向だと）さらに女子児童や生徒への声かけ事案等が増えてくる時期となる。怖い目に遭った時には、躊躇せず110番通報してほしい。
- ・男子児童や生徒は、これからの時期は開放的な気持ち・行動となりがち。そのため、夜間俳諧やタバコ、公園でのケンカ騒ぎなどが増える。学校や家庭で注意して声をかけてほしい。
- ・SNSなどのソーシャルメディアとの付き合い方にも注意してほしい。見ず知らずの人と交流できることで、なりすましによる犯罪者との関わりで性的な犯罪に巻き込まれがちになる。情報交換からエスカレートすると、裸の写真や金銭の要求がくるようになる。保護者も普段から指導やチェックをしてほしい。
- ・最近の子供たちの「失敗について」の考え方について。「失敗したくない」「失敗はダメ」と考える若者が多く、失敗するとしゃげかえってしまうようだ。失敗して「やってしまった！」というときは、この失敗経験が良い方向へ向くように前向きに歩き出せるようになってほしい。失敗を「どうしようもないこと」「取り返しがつかないこと」「自分はダメだ」と自己嫌悪だけにとられることで終わってほしくない。これから先、社会では失敗してしまう場面にたくさん出会うはず。失敗したときも気持ちを切り替えて、強い人になってほしいと願っている。

◇各学校より（生徒指導担当）

<成田東小>

- ・7月まで、子供たちは元気に学習に取り組むことができた。2年生はバスと地下鉄の公共交通機関を使って科学館まで行く学習（探検）をした。4年生は松森にある清掃工場で校外学習をしてきた。5年生は花山での宿泊学習。

- ・公園の使い方でゴミの後始末が悪く、学校に電話がかかってくることもある。また、夜遅くまで公園で遊ぶ児童がいる。防犯上よくないので指導をしているところ。

#### <成田小>

- ・4月からの3か月間は、大きな事故・けが、事件はない。不登校もいじめ件数も「0件」できている。
- ・公園の砂場に穴を掘って埋まり、首だけ出している様子の動画を撮影し、LINEグループにアップする事案があった。埋まっていた児童や撮影した児童は、ふざけ半分でやったようである。しかし、グループの外に動画が出た場合、いじめの案件としてとらえることもでき、大変なことになりそうだった。SNSのルールについて指導している。

#### <成田中>

- ・6月に運動会を実施した。生徒主導の運動会となった。今週末には防災訓練を予定する。防災訓練では3年による生徒主体の防災訓練となるよう計画している。
- ・部活動は午後6時から6時30分までに下校するように指導している。しかし、生徒の中には7時過ぎまでウロウロとしている生徒もいる。地域の方々の見守りをお願いしたい。

#### <富谷高校>

- ・コロナに感染する生徒が増えている。学級によっては2桁の人数となっている学級もある。知らず知らずのうちに感染してしまっているようだ。
- ・不審者について、先ほどの交番の署長さんから話してもらった。この経緯については、これまでも女子生徒の中では「絆創膏ちょうだい」という人がいると噂になっていた。生徒の中には本当に絆創膏をあげたりする生徒もおり、不審者とは認識していないようだった。しかし、先日、「怖かった」という生徒がおり、教員に申し出ることで発覚した。警察に通報した。
- ・高校1年生は自転車によるトラブルが多い傾向にある。事故だけでも10件以上である。人との衝突、車との衝突、自転車同士の衝突、物と衝突する自損事故も多い。自転車の乗り方のスキルアップは、小学校→中学校→高校と順を追って身に付けていきたい。高校生になってから急に自転車での登下校となるケースが多く、自転車の運転技能の未熟さによって、このような事故が発生している。小学校や中学校段階からの自転車の指導があるとよい。
- ・自転車のヘルメット使用については、着用率が低い（富谷高校では10%くらい）。ヘルメットの着用率を上げようとしているが、なかなか上がらない現実がある。
- ・来年度（令和7年度）から、富谷高校では1学級減となる予定である。1学級減だと、教員が6名減る計算となる。今後の部活動や指導体制、学校の在り方などを生徒とともに話し合っていく予定。

## 4 分科会

◇町内会ごと、下記テーマ・内容で話し合いをお願いします。

「夏休みを前にして」をテーマにした情報交換会

- (1) 夏休みを前にした子供たちの様子について
- (2) 夏休みの過ごし方及び生活面における情報交換
- (3) 地区内の危険箇所や気になる場所等

	司会進行	記 録
第一町内会	伊藤 拓也	成田小PTA
第二町内会	畑山 和晴	成田中PTA
第三町内会	段家 華子	成田東小PTA

\* 司会の方は、全体会で分科会の報告をお願いします。

## 5 全体会Ⅱ

◇分科会の報告

- (1) 第一町内会

- ・SNSの使い方について。成田小学校では、授業参観の中でもSNSの問題を取り上げ

た授業に取り組んでいる学級が複数あった。授業参観の中で取り上げることで、子供たちだけではなく、保護者への啓蒙につながる良い取り組みである。

- ・ SNSを使っている児童に話を聞いたところ、見ず知らずの人とつながったり、やりとりをしたことがと答えた児童が複数いた。児童へはSNSのリスクや犯罪に巻き込まれる可能性のある危険なことという認識を持ってもらう指導を続けている。また、動画や写真を見て楽しい人もいるが、見て不快に思ったり、嫌な思いをする人もいたりすることも指導していきたい。
- ・ 交通安全の面は、自転車のヘルメット着用が少ないことが課題。子供たちはヘルメットを持ってはいるが、ヘルメットを被らない子供が多い。命の大切さについて指導が必要。
- ・ 横断歩道の斜め横断も多い実態がある。
- ・ 8月3日に成田地区のお祭りを予定している。夏の思い出づくりのためにもたくさんの方に参加してほしい。
- ・ 最近是不審者（声がけ事案）やクマの出没情報があり、地域内のパトロールに力を入れている。午後5時の帰宅時間を厳守していきたい。
- ・ 性被害に遭わないようにするために、外出先で子供がトイレに行くときには、大人が付き添う必要がある。女子児童や生徒は、それなりの心構えがあるが、意外にも男子児童には性犯罪への心構えがないことが多く、被害に遭った時に上手く大人に伝えることができないことがある。男の子にも気を付けてほしい。
- ・ 団地の造成工事について。6月で工事が終わる予定だったが、工事が終わらずに8月まで延長するようだ。引き続き、ダンプカーが行きかうので注意してほしい。
- ・ 熱中症対策のシェルター（公共施設、商業施設など）があるので活用していきたい。

## (2) 第二町内会

- ・ 成田東公園内の藤棚付近。これまで草ボーボーだった時には、中学生か高校生が15人程度のたまり場だった。先日、市役所に電話して草刈りをしてもらったところ、中高生は来なくなった。環境を整えることが青少年の健全育成につながるようだ。
- ・ 街路樹の枝や下草の繁茂は、町内会を通して市役所に連絡すると下草を刈ったり、枝掃いをしたりしてくれる。おかげで歩道が歩きやすくなった。
- ・ 公園で中学生が水風船で遊び、その後の後始末が不十分でゴミが散乱している状況があった。
- ・ ヘルメットの着用率については、富谷市の補助2,000円がある。しかし、実際に申請する人はとても少ない。家庭ぐるみで着用率を上げる取組が必要である。
- ・ 地域の中には「引きこもり」の人がいる。町内会の活動に参加してもらおう形で、何とか外の世界に出てきてもらえる取組をしたい。
- ・ 東小のプール脇の歩道では、転倒する小学生が多くなっている。歩道の点検と整備につなげていく。
- ・ クマ対策として、小学校の1年生全員に「クマ鈴」の配布があった。小学1年生以上の子供たち（2年生～中学3年生）への対応策を検討したい。
- ・ 中学校では、駅伝大会に向けて練習中。熱中症対策を万全にして取り組みたい。
- ・ 最近の子供たちは体育の準備運動の段階でけがをする生徒が多い。コロナの影響による体力・運動能力の低下が見られており心配している。
- ・ 成田中と成田東小学区内の交差点に、黄色い旗の設置を予定している。ただ、旗を入れるボックスの設置がうまくいかないのので、市役所をお願いしているところである。

## (3) 第三町内会

- ・ 子供たちは公園で元気よく遊んでいる。帰宅時間を守っている子供も多い。午後5時を過ぎてから親子で公園に遊びに来る子供もいる。
- ・ 公園では日中にベンチに座っておしゃべりをしていく中学生を見かける。
- ・ 夜の10時頃に公園からおしゃべりが聞こえることがある。塾の帰り道なのか？10分

位すると帰宅していくようだ。

- ・横断歩道や交差点では、小学生が車に向かってお辞儀をしてくれるので気持ちがよい。
- ・自転車のヘルメットは、市から 2000 円の補助がある。市政だよりも掲載があるが、とても小さくて気づきにくい。学校でもヘルメットの着用や補助金について周知してほしい。
- ・ヘルメットは小さい子供ほどかぶっている。それは自転車を購入するときにセットでヘルメットを購入するから。年齢が高くなっていくほど着用率が下がっていくようだ。
- ・最近是不審者が多く出ている。地域でも散歩で見守りをしたりしている。朝の登校時に保護者が庭や玄関に出るだけでも防犯効果が上がる。できるだけ多くの人々の目で地域を見ていく必要がある。
- ・防犯ブザーについて、「本当に効果があるのか？」が話題になった。ランドセルに付けている子供たちは多いが、本当に危険な場面に遭遇した時にブザーを鳴らせるのか疑問。子供によっては「混乱」や「音を出すことへの恐怖」により、「ためらってしまう」ことの方がもっと怖い。
- ・防犯ブザーはためらいなく鳴らしてほしい。子供たちが普段から躊躇なくブザーを鳴らせるようになってほしい。ブザーを鳴らしてみる指導も必要。
- ・先日、公園でブザーを鳴らしてしまった子供がいた。近所の人たちがブザーに気づいて、たくさん出てきてくれた。防犯ブザーには効果があると思う。
- ・子供たちは、登下校時ならばランドセルに防犯ブザーがついているが、講演に遊びに来たときや塾のときは防犯ブザーを携帯していない。対策を考える必要がある。
- ・夏休み中、子供たちは心のゆるみが出るのか、ダメな場所に行ったり、ダメなことをしたりしがちになる。なぜ、ダメなのかを説明しながら指導をしっかりとしてほしい。
- ・夏の暑い時期に自宅でゲーム三昧は熱中症予防や不審者対策にはよい？ かもしれないが、SNSには用心してしていきたい。

## 6 諸連絡

### (1) 夏休みの夜間巡視について

◇巡視日 2回 ①7月25日(木) ②8月1日(木)

◇集合時間 18:50

◇集合場所 コンパス前

※小雨決行（雨天や台風の場合は中止になります。）

### (2) 啓発事業「明るいまちづくり 標語・ポスターコンクール」

◇対象 成田小学校・成田東小学校・成田中学校の児童・生徒

◇応募期間 令和6年8月22日(木)～28日(水)まで

◇提出先 各学校の担任の先生

◇表彰 ①小学校低学年の部、②小学校中学年の部、③小学校高学年の部  
④中学生の部 最優秀賞、優秀賞、優良賞を用意しています。

※ 令和6年9月19日(木)成田公民館にて表彰式を開催予定

### (3) 秋の講演会

◇日時 令和6年9月19日(木)19:00

※(コンクール表彰 18:30～)

◇場所 成田公民館 2F 第1・第2研修室

### (3) その他

## 7 閉会のあいさつ 副会長(成田小) 伊藤 拓也 様



記 録 用 紙

Blank lined paper template with horizontal dashed lines for writing.